

別表 6 重要業績指標 (KPI)

第7章 重要業績指標 (KPI) の設定 関係資料

市営住宅の耐震化

リスクシナリオ 1-1

事業名 【担当所属】	事業内容				
市営住宅整備事業 【建築部】	市域には老朽化した市営住宅が9団地約150戸点在しており、いずれも耐用年数を経過している。また、現行の耐震基準を満たしていないRC造の市営住宅が1団地186戸ある。これらに対し、東大阪市公営住宅等長寿命化計画に基づき、集約建替え等により耐震化及び耐久性の向上を図るもの。				
	指標	市営住宅戸数に占める新耐震基準の耐火住宅の割合			
	目標	-	52.59%	52.93%	68.34%
	事業実施年度	R2 (実績値)	R3	R4	R5
	実績	-	67.92%		

事業名 【担当所属】	事業内容				
住宅地区改良事業 (北蛇草地区住宅C棟建替事業) 【建築部】	近年、大きな地震が日本各地で発生していることに加え、南海トラフ巨大地震の発生の切迫性も指摘されているなど建築物の耐震化の緊急性が高まっており、巨大地震に備え建築物の耐震化を促進していくことが急務となっている。				
	指標	北蛇草地区住宅C棟建替事業実施に向けた進捗状況			
	目標	-	アドバイザリー業務	建替	建替
	事業実施年度	R2 (実績値)	R3	R4	R5
	実績	-	アドバイザリー業務		

別表 6 重要業績指標（KPI）

事業名 【担当所属】	事業内容				
住宅地区改良事業 (荒本地区住宅C棟建替 事業) 【建築部】	近年、大きな地震が日本各地で発生していることに加え、南海トラフ巨大地震の発生の切迫性も指摘されているなど建築物の耐震化の緊急性が高まっており、巨大地震に備え建築物の耐震化を促進していくことが急務となっている。				
	指標	荒本地区住宅C棟建替事業実施に向けた進捗状況			
	目標	-	アドバイザリー業務	アドバイザリー業務	建替
	事業実施年度	R2 (実績値)	R3	R4	R5
	実績	-	アドバイザリー業務		

鉄軌道施設の防災・安全性等向上

リスクシナリオ 1-1、1-2、1-5、5-5、5-6、5-7、5-8、6-3、  
7-2、8-4

事業名 【担当所属】	事業内容				
JR徳庵駅東側エレベーター設置事業 【土木部】	JR徳庵駅東側連絡通路にエレベーターを設置し、ユニバーサルデザイン化を図る。				
	指標	進捗率（実施済み事業費/全体計画事業費×100）			
	目標	-	54%	100%	-
	事業実施年度	R2 (実績値)	R3	R4	R5
	実績	-	30%		

別表 6 重要業績指標（KPI）

都市計画道路の整備

リスクシナリオ 1-1、1-5、2-8、5-1、5-5、5-6、5-7、6-3、  
7-2、8-4

事業名 【担当所属】	事業内容				
街路整備事業（都市計画 道路大阪瓢箪山線、府受 託事業） 【土木部】	都市計画道路大阪瓢箪山線の整備事業（事業主体は大阪府で東 大阪市は主に事業に係る用地取得業務を受託）				
	指標	取得済面積÷取得必要面積			
	目標	-	15	20	25
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	14.7		

事業名 【担当所属】	事業内容				
街路整備事業（都市計画 道路太平寺上小阪線） 【土木部】	都市計画道路太平寺上小阪線（大阪八尾線～JRおおさか東 線）の道路築造整備を進める。				
	指標	事業進捗率（整備実績事業費／計画整備事業費）			
	目標	-	96	100	-
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	97		

事業名 【担当所属】	事業内容				
街路整備事業（都市計画 道路高井田長堂線） 【土木部】	都市計画道路高井田長堂線（長堂小学校西～府道大阪枚岡奈良 線）の道路築造整備を進める。				
	指標	事業進捗率（整備実績事業費／計画整備事業費）			
	目標	-	86	92	100
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	89		

別表 6 重要業績指標（KPI）

駅前交通広場の整備

リスクシナリオ 1-1、1-5、2-8、5-6、5-7、5-8、6-3、7-2、  
8-4

事業名 【担当所属】	事業内容				
街路整備事業（都市計画 道路大阪瓢箪山線（永和 駅前交通広場）整備事 業） 【土木部】	交通結節点である永和駅前交通広場を整備する。				
	指標	事業進捗率（整備実績事業費／計画整備事業費）			
	目標	-	68	88	100
	事業実施年度	<b>R2 （実績値）</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	58		

東大阪市認定道路に架かる橋梁の修繕・補強

リスクシナリオ 1-1、1-5、5-1、5-5、5-6、5-7、5-8

事業名 【担当所属】	事業内容				
橋梁修繕補強事業 【土木部】	橋梁長寿命化修繕計画に基づき計画的に橋梁の修繕工事を実施すると共に、重要な橋梁について順次修繕補強を実施し、安全で安心な道路環境の確保を図る。				
	指標	整備進捗率（整備橋梁数／年度別計画橋梁数×100）			
	目標	-	100%	100%	100%
	事業実施年度	<b>R2 （実績値）</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	100%		

別表 6 重要業績指標 (KPI)

管理不全な空き家の発生・放置予防対策

リスクシナリオ 1-1、8-6

事業名 【担当所属】	事業内容				
空き家利活用推進事業 【建築部】	利活用可能な空き家等は、周辺へ悪影響を及ぼす状態になる前に、賃貸や売却等に繋げることが空き家対策を推進する上で重要であるとの国の指針に基づき、民間団体等と連携し、使える空き家の流通を促進することで、住環境の向上と地域の活性化をめざす。よりよい住環境を提供することで若者や子育て世代に住みよいまちづくりを進めるもの。				
	指標	空き家所有者からの相談の解決率(直近3年平均)			
	目標	-	50%	50%	50%
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	80%		

事業名 【担当所属】	事業内容				
空き家対策推進事業 【建築部】	『空家等対策の推進に関する特別措置法』に基づき、空き家の所有者を特定し、適正管理の指導を行うとともに、発生予防や利活用に向けた市民への周知啓発を実施する。				
	指標	通報・相談の解決率(直近3年平均)			
	目標	-	60%	60%	60%
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	71%		

別表 6 重要業績指標（KPI）

民間建築物の耐震化促進

リスクシナリオ 1-2、7-2

事業名 【担当所属】	事業内容				
建築物耐震改修促進事業 【建築部】	東大阪市住宅・建築物耐震改修促進計画に基づき、市民の生命と財産を保護するため、住宅・建築物の耐震診断、改修、除却を計画的かつ総合的に推進する。また、耐震診断義務化となった民間建築物の耐震化を促進する。				
	指標	耐震改修補助制度を活用した住宅戸数（戸）			
	目標	-	35	35	35
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	24		

治水施設の整備

リスクシナリオ 1-3、1-6

事業名 【担当所属】	事業内容				
都市基盤河川改修事業 (大川) 【土木部】	河川改修を進め、治水対策の充実を図る。				
	指標	実施延長 / 改修総延長			
	目標	-	69	70	70
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	69		

別表 6 重要業績指標（KPI）

事業名 【担当所属】	事業内容				
流域貯留浸透事業 【土木部】	本事業は、寝屋川流域総合治水対策の一環として、浸水被害の軽減を図るものです。学校のグラウンドに流出抑制施設を設置し、大雨が降った際、一時的に雨水を溜めることにより、浸水被害の軽減を図るものです。				
	指標	実施施設 / 予定総数（3校）			
	目標	-	0%	33%	66%
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	0%		

雨水増補管整備

リスクシナリオ 1-3、2-6、5-1

事業名 【担当所属】	事業内容				
雨水増補管の整備 【下水道部】	浸水対策として、大雨時に既存の下水管では流しきれない雨水を貯留、排水するための新たな管きょ（雨水増補管）を整備することにより、被害の軽減を図るもの。				
	指標	重要箇所（第二寝屋川以西）における雨水増補管の整備割合の増加			
	目標	-	97.8%	99.4%	99.7%
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	97.8%		

別表 6 重要業績指標 (KPI)

外国人に対する支援体制整備

リスクシナリオ 1-4

事業名 【担当所属】	事業内容				
多文化共生推進事業 【人権文化部】	多言語による情報提供・相談事業などを実施する多文化共生情報プラザを中心に共生社会の実現を図る取り組みを進めている。今後一層、外国人住民の増加が予想される中、国籍にかかわらず、すべての住民が共生について理解を深め、交流が進む事業に取り組む。				
	指標	実施事業(相談)の件数			
	目標	-	1,000	1,050	1,100
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	745		

自主防災体制の整備

リスクシナリオ 1-4、1-5、1-8、2-2、3-1、3-3、6-5、7-6、7-7

事業名 【担当所属】	事業内容				
自主防災組織による地域 防災力向上事業 【危機管理室】	地域の災害特性に着目した地域版ハザードマップの作成を支援し、地域の防災意識の向上に取り組み、個人の適切・迅速な避難行動を促す。今後、自主防災組織が中心となって運営するための避難所の運営マニュアルの作成を促進していき、自主的な避難所運営体制を整備する。これらの活動を通じた防災訓練等を支援し、自主防災組織による防災力向上をめざす。				
	指標	防災訓練や防災講演会等の防災活動を実施した自主防災組織の活動団体数			
	目標	-	45 団体	45 団体	45 団体
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	29 団体		



別表 6 重要業績指標（KPI）

在宅の高齢者、障害者等の要配慮者対策の推進

リスクシナリオ 1-4、1-8、

事業名 【担当所属】	事業内容				
防災と福祉の連携による 個別支援計画作成促進事業 【福祉部】	高齢者や障害者の避難対策のため、災害リスクや要介護度等の高い方を中心に、避難のための個別支援計画を作成する。また、その計画を地域住民も共有し、避難訓練等を通じて計画の検証を行う。				
	指標	事業の進捗状況			
	目標	-	モデル校 区設定、 事業フ ロ一作成	事業フ ロー 修正、関係 機関へ周知	事業実施
	事業実施年度	R2 (実績値)	R3	R4	R5
	実績	-	モデル校 区設定、 事業フ ロ一作成		

別表 6 重要業績指標 (KPI)

災害情報収集伝達体制の整備

リスクシナリオ 1-4、4-2、4-3、4-4

事業名 【担当所属】	事業内容				
介護予防 ICT 推進事業 【福祉部】	高齢者へのタブレットの貸出しおよびオンラインによる運動機能向上プログラムを実施する。また、地域包括支援センターへタブレットを配備し、介護予防教室等に活用することで、地域の高齢者が ICT ツールに慣れ親しむ機会を創出する。コロナ禍における新たな様式の介護予防事業に取り組み、高齢者の運動機能とデジタルリテラシーの向上を図る。				
	指標	「今後も ICT を活用し続けたい」と答えた参加者の割合			
	目標	-	85%	90%	95%
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	100%		

事業名 【担当所属】	事業内容				
手話施策推進事業 【福祉部】	手話通訳者となる人材を育成するため、初心者から上級者まで段階に応じた手話の技術習得のための講座を開催する。また、より多くの場面で手話通訳の利用が可能となるよう、カメラ付き PC やタブレット等の ICT 機器を導入し、遠隔手話通訳を実施する。				
	指標	手話講座の受講者数			
	目標	-	50	60	70
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	65		

別表 6 重要業績指標 (KPI)

防災上課題が少ない地域への居住誘導

リスクシナリオ 1-7

事業名 【担当所属】	事業内容				
良好な市街地形成推進事業 【都市計画室】	住宅と工場に代表される用途の混在や、防災上課題がある地区が点在するなど、本市の市街地が抱える様々な課題を解決し、市街地の更なる賑わい創出のため、平成30年度策定の立地適正化計画と併せ、都市計画制度を積極的に活用することで、安全で快適な市街地のあるまちの実現をめざす。				
	指標	地区計画及び特別用途地区等の指定箇所数			
	目標	-	1	1	1
	事業実施年度	R2 (現状値)	R3	R4	R5
	実績	-	1		

企業防災の促進

リスクシナリオ 1-8、2-4、5-1、5-2、5-3、5-4、5-5、5-7

事業名 【担当所属】	事業内容				
企業経営サポート事業 【都市魅力産業スポーツ部】	市内企業の経営課題は多方面に及ぶ。資金繰り改善、資金調達、IT導入、事業継続計画、現場改善・生産性向上、経営改善などの様々な課題に対応する国の支援施策の紹介等、専門家が経営相談窓口または企業訪問によってアドバイスを行う企業経営サポートを実施する。				
	指標	窓口を利用した相談者の満足度			
	目標	-	89%	90%	91%
	事業実施年度	R2 (実績値)	R3	R4	R5
	実績	-	89%		

別表 6 重要業績指標（KPI）

事業名 【担当所属】	事業内容				
住工共生のまちづくり事業 【都市魅力産業スポーツ部】	製造業集積の維持・継承に向けた環境づくりを積極的に推進しつつ、良好な住環境を確保することで、活力あふれる経済活動と快適な生活環境が両立したまちを実現する。				
	指標	補助金施策の活用実績			
	目標	-	80.0%	80.0%	80.0%
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	74%		

備蓄物資の充実

リスクシナリオ 2-1、2-7、3-3

事業名 【担当所属】	事業内容				
防災施設整備事業 【危機管理室】	市が安定的に使える市所有の防災倉庫を整備するとともに、大規模災害時には長期的に支援物資を集約し配送する拠点としても活用する。				
	指標	事業の進捗状況			
	目標	-	計画・調査	調査	未定
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	計画		

別表 6 重要業績指標（KPI）

防災訓練の実施

リスクシナリオ 2-1、3-3

事業名 【担当所属】	事業内容				
本市の防災力向上事業 【危機管理室】	自衛隊・警察・消防等の関係機関との連携による防災訓練を実施し、万が一の災害に備えて防災力の向上を図る。また、市民も参加・体験できる訓練を行い、災害に対する意識を高める。本市職員においても、大規模災害時における職員間の情報伝達、業務継続計画で定めた各部局の権限体制及び災害時初動活動の実効性を確認する訓練を実施し、行政としての災害対応力を高める。				
	指標	訓練実施回数			
	目標	-	2回	2回	2回
	事業実施年度	R2 (実績値)	R3	R4	R5
	実績	-	2回		

受援体制の整備

リスクシナリオ 2-2、2-3、2-5、2-6、2-7、2-8、2-9、2-10  
3-1、3-2、3-3、3-4、3-5、7-6、7-8

事業名 【担当所属】	事業内容				
休日夜間救急診療運営事業 【健康部】	休日・夜間において、子どもの急病時や重症救急患者に対応するため、中河内医療圏の3市（東大阪市・八尾市・柏原市）で協力し、輪番制による医療体制を維持する。				
	指標	休日夜間救急診療の実施日数			
	目標	-	365日	365日	366日
	事業実施年度	R2 (実績値)	R3	R4	R5
	実績	-	365日		

別表 6 重要業績指標（KPI）

庁舎設備機器の整備、資機材の整備、職員の資質・能力の向上

リスクシナリオ 2-3、2-5、2-6、2-7、3-1、4-1、6-6、6-7

事業名 【担当所属】	事業内容				
健康危機管理事業 【健康部】	大規模自然災害や、新型コロナウイルス感染症をはじめとする新興感染症等に対応するため、保健所が地域の健康危機管理拠点となり関係機関と連携し健康課題に対応できるよう、設備と健康危機管理体制の強化を図るもの。				
	指標	訓練の実施回数			
	目標	-	2回	2回	2回
	事業実施年度	R2 (現状値)	R3	R4	R5
	実績	-	1回		

消防庁舎・施設の整備

リスクシナリオ 2-3、3-1

事業名 【担当所属】	事業内容				
消防庁舎統合事業 【消防局】	公共施設の量的及び質的な最適化を行い、将来を見据えた組織体制とするため長堂分署及び足代出張所を統合し、新庁舎を建設する。				
	指標	庁舎統合の進捗状況			
	目標	-	地質調査	設計	設計・工事
	事業実施年度	R2 (実績値)	R3	R4	R5
	実績	-	地質調査・解体設計		

別表 6 重要業績指標（KPI）

良好な避難所環境の整備

リスクシナリオ 2-9、3-1、3-3、6-5、7-6、7-7

事業名 【担当所属】	事業内容				
学校施設長寿命化改修事業 【施設整備室】	「東大阪市学校施設長寿命化計画」に基づき、学校施設を計画的に改修するもの。				
	指標	計画通りの実施			
	目標	-	実施	実施	実施
	事業実施年度	R2 (実績値)	R3	R4	R5
	実績	-	実施		

事業名 【担当所属】	事業内容				
学校屋内運動場空調設備 整備事業 【施設整備室】	学校屋内運動場の暑さ対策のため、空調設備を整備する。				
	指標	学校屋内運動場の空調設備整備			
	目標	-	調査検討	事業契約締結	中学校・高校の空調設備等整備完了
	事業実施年度	R2 (実績値)	R3	R4	R5
	実績	-	事業実施決定		

別表 6 重要業績指標（KPI）

市ウェブサイトの適切な運用管理

リスクシナリオ 4-2

事業名 【担当所属】	事業内容				
市政情報発信事業 (LINEの活用) 【市長公室】	幅広い世代が利用しているLINEを活用することで、市政情報の配信を効果的に進める。あわせて、チャットボットを活用した行政サービス情報の提供、道路・公園等の不具合箇所通報などもLINEで行い、市民サービスを向上させる。 市ウェブサイトについては、スマートフォンでの利用を前提とし、見やすさを重視したレイアウトへの更新を行う。				
	指標	LINEの友だち登録者数			
	目標	-	30,000人	30,000人	35,000人
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績		25,875人		

大阪モノレール南伸

リスクシナリオ 5-6、5-7、6-3、8-4

事業名 【担当所属】	事業内容				
中心拠点形成プロジェクト 【建築部】	長田・荒本地区における「大阪モノレール南伸に伴う新たなまちづくり」や「流通市街地の活性化」について市内で調査・検討し、市の中心拠点の基本構想としてまとめ（策定）、これからのまちづくりに展開していく。				
	指標	基本構想策定に向けた進捗状況			
	目標	-	調査・検討	策定	-
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	調査・検討		



別表 6 重要業績指標 (KPI)

事業名 【担当所属】	事業内容				
大阪モノレール南伸事業 【交通戦略室】	「公共交通機関の更なる利便性の向上」(東大阪市総合交通戦略の施策方針2)に基づき大阪モノレールを門真市駅から(仮称)瓜生堂駅まで延伸する。また関連する駅前交通広場や立体横断施設等の整備事業を実施する。				
	指標	進捗率(事業費ベース)			
	目標	-	8%	38%	55%
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	15%		

道路の維持管理・補修

リスクシナリオ 6-3、8-4

事業名 【担当所属】	事業内容				
道路ストック点検調査事業 【土木部】	橋梁、道路施設の点検を行い、補修等の予防保全に努め、安全・安心な道路交通の確保に努める。				
	指標	実施事業数/全事業数(3事業)			
	目標	-	33%	100%	100%
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	33%		

別表 6 重要業績指標（KPI）

地域コミュニティの再生・活性化の推進

リスクシナリオ 8-3

事業名 【担当所属】	事業内容				
公民連携推進事業 【公民連携協働室】	複雑多様化する行政や地域が抱える課題を、企業・大学、市民などのさまざまな主体と連携・協働することで、これまでとは異なる視点での解決に取り組む。				
	指標	民間事業者等との(包括・事業)連携協定数			
	目標	-	85	90	95
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	119		

重要文化財建造物の耐震化

リスクシナリオ 8-7

事業名 【担当所属】	事業内容				
文化財保護と活用の推進 (鴻池新田会所整備事業) 【人権文化部】	国重要文化財旧鴻池新田会所、国史跡鴻池新田会所跡について、文化財の保全を図るとともに、それらを次世代に継承するため、再整備を進めるもの。				
	指標	事業進捗率			
	目標	-	55%	77%	88%
	事業実施年度	<b>R2 (実績値)</b>	<b>R3</b>	<b>R4</b>	<b>R5</b>
	実績	-	55%		